

報告事項シ

鳥取県立まなびの森学園（県立夜間中学）開校式及び入学式の開催について

鳥取県立まなびの森学園（県立夜間中学）開校式及び入学式の開催について、別紙のとおり報告します。

令和6年4月24日

鳥取県教育委員会教育長 足羽英樹

鳥取県立まなびの森学園（県立夜間中学）開校式及び入学式の開催について

令和6年4月24日
小 中 学 校 課

令和6年4月12日に、本県初の県立中学校である夜間中学「鳥取県立まなびの森学園」の開校式及び入学式を開催しましたので、その概要を報告します。

1 式の概要

- ・開校式：令和6年4月12日（金）午後2時から午後3時まで
- ・入学式：令和6年4月12日（金）午後3時30分から午後4時10分まで
- ・会 場：鳥取県教育センター 大研修室
- ・出席者：約80名
鳥取県知事、鳥取県議会議員、教育長、教育委員、市町教育委員会教育長、学校周辺地区自治会長、県立夜間中学設置準備等に係る懇談会委員 等

2 入学生徒の状況

10名

第1学年：7名（10代2名、30代2名、40代1名、50代1名、60代1名）

第2学年：1名（10代1名）

第3学年：2名（10代2名）

3 式の内容

＜開校式＞

教育長の開校宣言に始まり、教育長が開校までの道のりを振り返るとともに、開校の喜びをともに分かち合い、生徒の皆さんを支えながら、創意工夫を凝らした学びの場をともに創り上げていきたいと述べ、校長へ校旗の授与が行われた。また、学校長式辞、校章デザイン作者と校歌制作者への感謝状の贈呈が行われた。

＜入学式＞

生徒全員が出席する中、執り行うことができた。学校長は、式辞の中で「雲外蒼天」という言葉を生徒に贈り、「雲の上には青空が広がっている、困難を努力して乗り越えた先には明るい未来がある」と語られた。そして、自分も他人もお互いを大切にしたい、喜びもつらさも分かち合いたい、生徒に優しく語り掛けるように述べられた。また、新入生を代表して田中ひとみさんが自身の過去を振り返りながら、「このまなびの森学園で仲間と共に学び、何でも話せる信頼し合える人間関係を作って、過去のトラウマを克服したい」と抱負を述べられた。最後には、校歌制作者の杏沙子氏とともに、参加者全員で校歌を斉唱するなど、感動的な式となった。



校旗授与



新入生代表挨拶



お祝いメッセージ（校章デザイン者）



校歌披露（校歌制作者）

まなびの森学園校歌

作詞・作曲 杏沙子 氏

〈1番〉

緑が薫るこの森で
わたしはわたしを知る
あの日と今 手を結んで
明日を迎えにゆこう
ひとつ ふたつ
よろこびを羽に変えて
飛べ 君の色で
いろとりどりの未来へ

〈2番〉

蒼く優しいこの森で
わたしはあなたを知る
ひとりひとりの物語
等しく抱きしめよう
ひとつ ふたつ
よろこびを風に変えて
飛べ 君の色で
いろとりどりの未来へ